Objets bruts

Pierre Jeanneret Le Corbusier Tom Strala Charlotte Perriand



P! GALERIE

類いまれな マスターピースのご紹介

www.p-galerie.com

スイス, チューリッヒ info@p-galerie.com +41 44 400 40 11

素材の性質をそのまま生か した。 存在感のあるデザインをご 紹介します!



アーテイストのプロフィール

椅子

インタビュー

¹⁰⁹ テーブルおよびデスク

棚類など

電灯家具

その他

カーペット類

シャルロット・ペリアン (1904-1999)

シャルロット・ペリアンはル・コルビュジエととも に働いたフランス人の建築家・デザイナーで、有 名な事務用回転式スチールパイプの椅子をデザ インしたことで知られています。1937年には ル・コルビュジエの事務所を辞し、1940年から はジャン・プルーヴェとコラボ制作を開始しまし た。その頃日本を訪れ、和工芸の豊かな伝統に接 した結果、自身のデザインに木を取り入れ、より 繊細な表現を追求するようになりました。

ペリアンは何事にもとらわれない自由な精神を持つ左派主義者で、独自の表現を探し求める中で伝統的な建築規範から離れ、より感覚的・詩的な表現方法を見つけ採用。彼女にとってデザインとは楽しみつつも真剣に向き合うべき制作に対した中に、我々は、利己主義や功名心とは無縁の、女性ならではのアプローチを認めることができます。



ピエール・ジャンヌレ (1896-1967)

スイスの建築家ピエール・ジャンヌレは、従兄弟のル・コルビュジエとともに事務所を構え、共同で20世紀の最も名高い建物を何棟も設計しました。その中にはサヴォイ邸やパリのラ・ロッシュ邸などが含まれます。第二次世界大戦が勃発すると、ル・コルビュジエはフランスのヴィシー政権を支持。ピエールはレジスタンス運動に参加したため、二人は決を分かつことになりました。しかし、二人は1955年に、インドのパンジャブ地方チャンディーガルの新都市を設計するために再びチームを結成しています。ル・コルビュジエはこのプロジェクトにそれほど多くの時間をかけませんでしたが、ピエール・ジャンヌレの方は、その後15年間、同プロジェクトに専心しました。

ピエール・ジャンヌレは常にル・コルビュジエの影にいましたが、成功よりもトライアルを重視した彼にとって、チャンディーガルはヨーロッパの建築規範から離れ、自由な設計ができる絶好の機会となりました。



トム・ストララ(1974年生まれ)

スイスのデザイナーであるトム・ストララは、活動を開始した当初から工業製品の大量生産に身を置くことを避け、経験を積みながら制作を行ってきました。彼にとってデザインとは芸術であり、同時に思想や思考を表現する手段でもあります。経済的な利益を追求したり時代の流行を取り入れるよりもむしろ、自分の世界観を反映した過激なデザイン活動を行なっていますが、しばしば、シンプルながら繊細という矛盾する性質を併せ持つ作品制作に反映しています。

トムの苛立ちは、過激なデザインは滅多にない という事。家具は機能的であるからといって、必 ずしも消費するだけの商品としての扱いだけである 理由はありません。自由な精神を持つデザイ ナーとして、存在の根本に関わる問題のあらゆ る面をじっくり考慮考案した制作を行っていま す。



リナ・ボー・バルディ(1914-1992)

イタリア生まれの建築家、リナ・ボー・バルディはブラジルで人生の大半を過ごしました。バルディの活動初期は、ミラノにて、GioPontiでの建築と設計を担当。第二次世界大戦後、夫と共にサンパウロで新生活を始めて、間もなく、アート知識人界に交わっていきました。バルディの初期段階の作品スタイルはモダニストでしたが、徐々にブラジルテイストの民芸的感覚と要素を含み、彼女自身の思考が影響されていった経緯が見られます。代表的な設計デザインは、単調な家屋や、大規模設計のコンクリートで造られるブルータリスト建築などに、彼女の経験が反映していると共に崇高な個性が見られます。

バルディは中産階級の共産主義支援者です。 多くの矛盾を抱えながら、彼女自身の自由を 謳歌し、独自の美学を見出しました。



ジャン・プルーヴェ (1901-1984)

ジャン・プルーヴェはフランスの金属細工師、そして、建築家・デザイナー、近代技術の持つ美的側面に魅了されて独学で技術を学びました。建築ではル・コルビュジエと、また家具ではピエール・ジャンヌレとシャルロット・ペリアンと共に働いています。第二次世界大戦後にフランスが多くの住宅を必要としていた頃、プルーヴェは合理的で安価、かつ大量生産が可能な解決策を模索しました。彼にとって実用的なアイディアや設計は重要でしたが、そのデザインはそれだけにとどまらず、同時に詩的で芸術的な作品を発表しています。

ジャン・プルーヴェは平凡な中に美を見出し、 機能的な家具の制作を通じて、いわば反美学的 な美を発展させました。ありふれた素材から豊 かな作品を生み出せることを彼は知っていたの です。





LC-WITNESS BOX

ル・コルビュジエ 1955

貴重なコレクタ

一商品

首都高等裁判所内,

チャンディガール

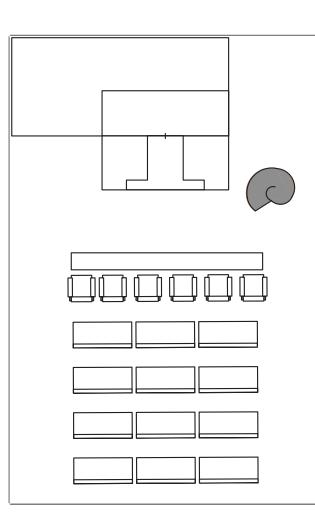
「ハーモニックスパイラル」で表現されているのは、巻貝の形状にコイルが巻いた様子を表しています。ル・コルビュジエは建築や絵画制作にModulor Man (モジュロールマン)のプロポーションを視覚デバイスとして参照しました。作品の図形上には、測定幅が徐々に減少していくデザインが見られます。

チャンディガールでル・コルビジエが見せてくれた作品は「Accused Cab-in(アキューズドキャビン(被告席)」形の椅子。この機能的な螺旋形を最も素朴に解釈してオブジェを作成していると思います。この類いまれな作品は、黄金律のプロポーションを螺旋の面に押し出し、直接導き出して調和を取っています。巻貝のような求心的なフォルムは座る人を空間に包み込むと同時に、デザインに力強良さを与えます。被告席として被告を収容するためだけの作品です。設置している建造物の全体がこの椅子に占領されているように、パラソル屋根の下に置かれています。

ル・コルビュジエはパリでの早期のデザイン画作成の時代から、この螺旋デザインのアイデアを考えだし、裁判所での使用をメインに制作したのは明白です。このAccused Cab-inについては直線と彫刻フォームと直線カーブの交差をやり過ぎずに厳格に直交させる事と縮小させるというル・コルビジエが、よく用いた技法が施されています。1

^{1.} Literature: The Judge's Desk: The High Court, Chandigarh, O'Shea, page 39-40







PJ-SI-07-A

ピエール・ジャンヌレ 1953年頃 初期の見本作品

非常に珍しい椅子 肘掛けから鎖で座 がつり下げられた作品

大型チーク材、チェーン、籐、コード 一般居住建築物内、チャンディガール





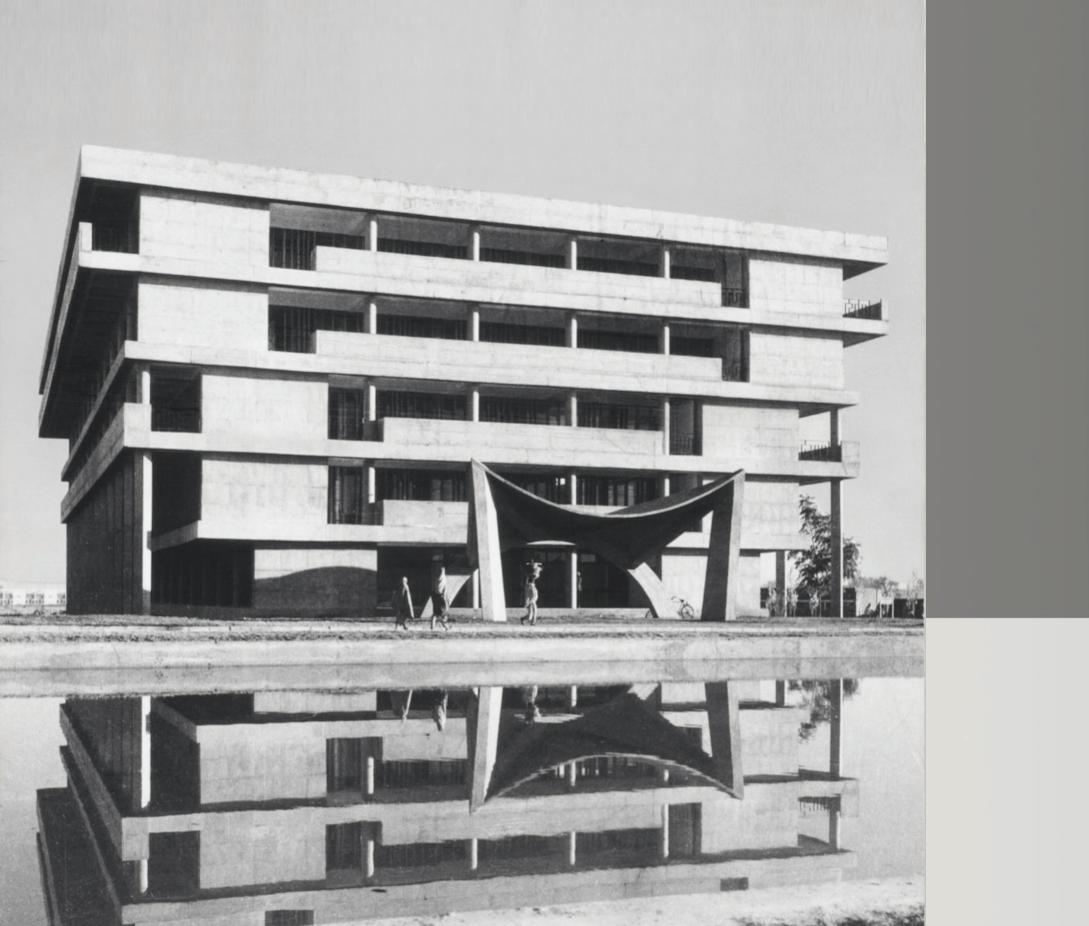
PJ-SI-04-A

ピエール・ジャンヌレ 1953年頃

初期の見本作品 竹、曲がり鉄、縄、綿コード

一般居住建築物内, チャンディガール





PJ-SI-01-C

ピエール・ジャンヌレ 1953年頃

バリエーション 1 竹、ジュート縄,綿コード

一般居住建築物内, チャンディガール



PJ-RARE-CHAIR

ピエール・ジャンヌレ 1956年頃,初期の見本品

大変珍しい椅子 チーク無垢材、籐

一般居住建築物内, チャンディガール



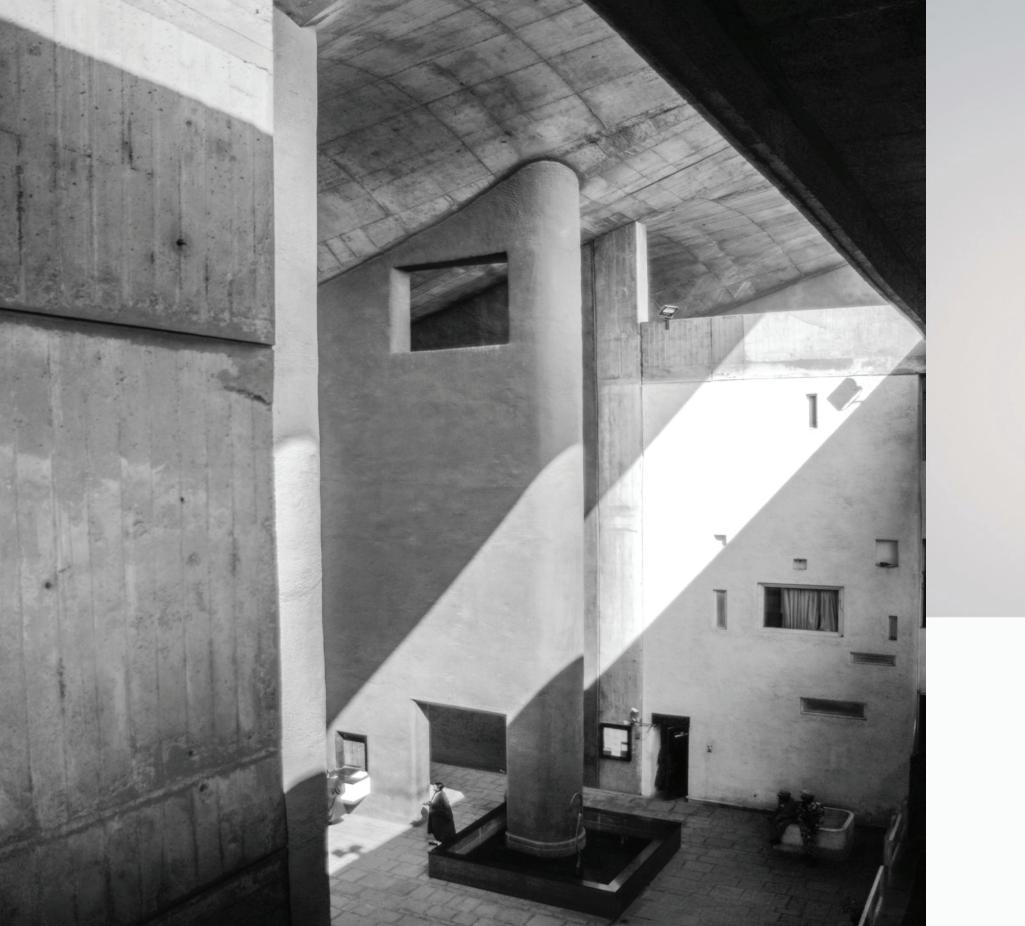
PJ-SI-06-A

ピエール・ジャンヌレ 1953 年頃

メタルフレーム椅子 見本品

一般居住建築物内, チャンディガール



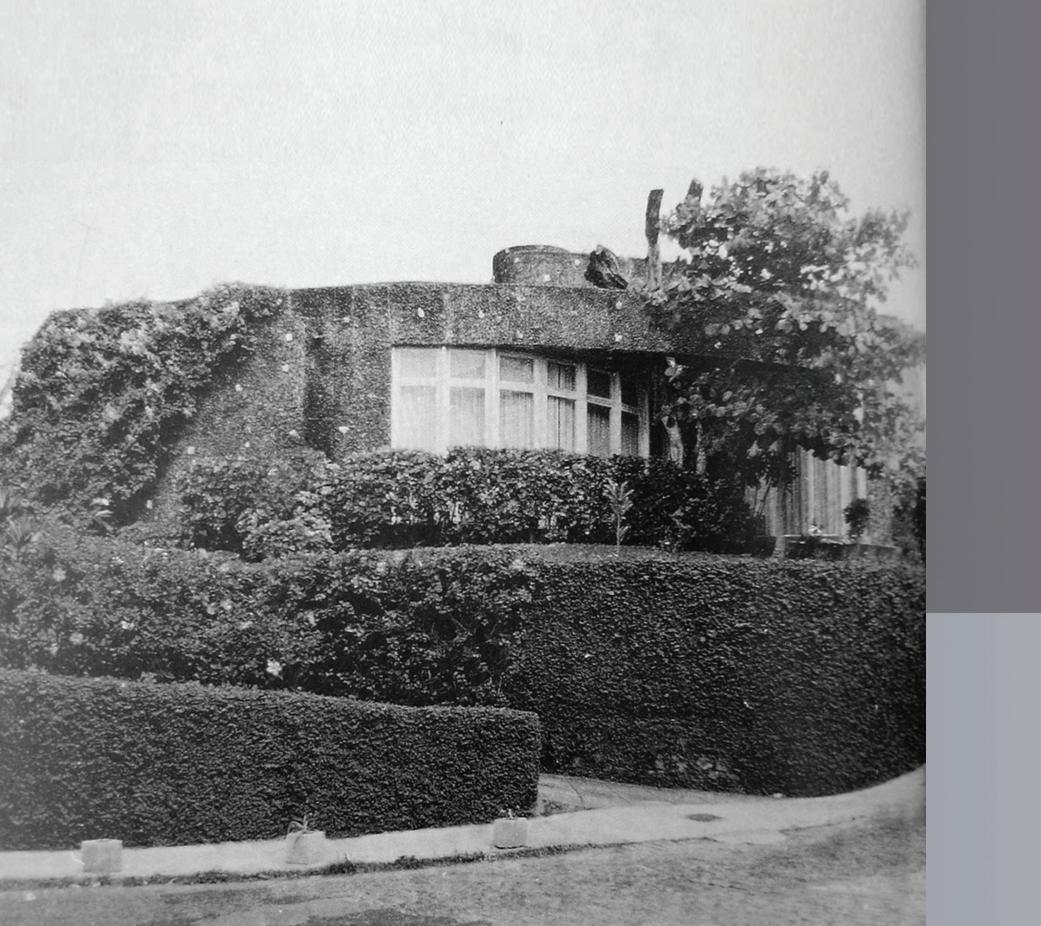


PJ-SI-61-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

折り畳み式イージーチェア チーク無垢材,籐

一般居住建築物内, チャンディガール



LBB

リナ・ボ・バルディ 1953年頃

ウッドチェアー メタルレッグと布張り

一般住宅 ブラジル、 サンパウロにて





LC-WITNESS BOX

ル・コルビュジエ 1955

貴重なコレクタ

一商品

首都高等裁判所内,

チャンディガール

「ハーモニックスパイラル」で表現されているのは、巻貝の形状にコイルが巻いた様子を表しています。ル・コルビュジエは建築や絵画制作にModulor Man (モジュロールマン)のプロポーションを視覚デバイスとして参照しました。作品の図形上には、測定幅が徐々に減少していくデザインが見られます。

チャンディガールでル・コルビジエが見せてくれた作品は「Accused Cab-in(アキューズドキャビン(被告席)」形の椅子。この機能的な螺旋形を最も素朴に解釈してオブジェを作成していると思います。この類いまれな作品は、黄金律のプロポーションを螺旋の面に押し出し、直接導き出して調和を取っています。巻貝のような求心的なフォルムは座る人を空間に包み込むと同時に、デザインに力強良さを与えます。被告席として被告を収容するためだけの作品です。設置している建造物の全体がこの椅子に占領されているように、パラソル屋根の下に置かれています。

ル・コルビュジエはパリでの早期のデザイン画作成の時代から、この螺旋デザインのアイデアを考えだし、裁判所での使用をメインに制作したのは明白です。このAccused Cab-inについては直線と彫刻フォームと直線カーブの交差をやり過ぎずに厳格に直交させる事と縮小させるというル・コルビジエが、よく用いた技法が施されています。1

^{1.} Literature: The Judge's Desk: The High Court, Chandigarh, O'Shea, page 39-40



LC-WITNESS BOX

ル・コルビュジエ 1955

貴重なコレクタ

一商品

首都高等裁判所内,

チャンディガール

「ハーモニックスパイラル」で表現されているのは、巻貝の形状にコイルが巻いた様子を表しています。ル・コルビュジエは建築や絵画制作にModulor Man (モジュロールマン)のプロポーションを視覚デバイスとして参照しました。作品の図形上には、測定幅が徐々に減少していくデザインが見られます。

チャンディガールでル・コルビジエが見せてくれた作品は「Accused Cab-in(アキューズドキャビン(被告席)」形の椅子。この機能的な螺旋形を最も素朴に解釈してオブジェを作成していると思います。この類いまれな作品は、黄金律のプロポーションを螺旋の面に押し出し、直接導き出して調和を取っています。巻貝のような求心的なフォルムは座る人を空間に包み込むと同時に、デザインに力強良さを与えます。被告席として被告を収容するためだけの作品です。設置している建造物の全体がこの椅子に占領されているように、パラソル屋根の下に置かれています。

ル・コルビュジエはパリでの早期のデザイン画作成の時代から、この螺旋デザインのアイデアを考えだし、裁判所での使用をメインに制作したのは明白です。このAccused Cab-inについては直線と彫刻フォームと直線カーブの交差をやり過ぎずに厳格に直交させる事と縮小させるというル・コルビジエが、よく用いた技法が施されています。1

^{1.} Literature: The Judge's Desk: The High Court, Chandigarh, O'Shea, page 39-40



PJ-SI-10-A

ピエール・ジャンヌレ 1955年頃

大変珍しい見本用椅子 チーク無垢材、籐

チャンディガール首都 高等裁判所内





PJ-SI-30-A

ピエール・ジャンヌレ 1953-1954

委員長用椅子2脚 チーク無垢材,布張り

高等裁判所管理局建造物内, チャンディガール





LBB-DIVA

リナ・ボ・バルディ 1955年頃

長椅子(折り畳み式) ジャカランダ無垢材,布張り

スタジオD アート ブラジル、パルマ



ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

X脚のイージーチェア チーク無垢材, 布張り

管理局建造物内, チャンディガール







ピエール・ジャンヌレ 1955年頃

イージーチェア チーク無垢材, 布張り

管理局ビル内, チャンディガール



PJ-SI-30-D

ピエール・ジャンヌレ 1953-1954

会議室用 ラウンジチェア チーク無垢材, 布張り

高等裁判所管理局建造物内, チャンディガール



PJ-SI-32-B

ピエール・ジャンヌレ

1958-1959

布張りソファー

チーク無垢材,布張り

首都高等裁判所内,

チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ 1958-1959

布張りイージーチェアー チーク無垢材, 布張り

首都高等裁判所内, チャンディガール



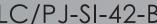


LC/PJ-SI-42-B

ピエール・ジャンヌレ/ ル・コルビュジエ, 1955年頃

高等裁判所用椅子 チーク無垢材,布張り

首都高等裁判所内, チャンディガール



LC/PJ-SI-42-A

ピエール・ジャンヌレ/ ル・コルビュジエ, 1955年頃

高等裁判所用椅子2脚 チーク無垢材, 布張り

高等裁判所, チャンディガール





PJ-SI-36-A

ピエール・ジャンヌレ

1955年頃

コンパス脚のローチェア

チーク無垢材、布張り

パンジャブ大学, チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ 1955年頃

コンパス脚のソファー チーク無垢材、灰牛革

パンジャブ大学, チャンディガール





LC/PJ-SI-41-A

ル・コルビュジエ/

ピエール・ジャンヌレ, 1955-195

アドボケイトとプレス用椅子 チーク無垢材, 布張り

チャンディガール首都高

等裁判所

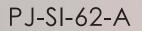
LC/PJ-SI-41-B

ル・コルビュジエ

アドボケイトとプレス用ソフ

首都高等裁判所





ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

アームチェア

大型チーク無垢材,籐

パンジャブ大学と

居住建築物内



トム・ストララ

2005

椅子

アルミスチール,革

50の5

署名済み

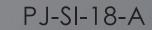


PJ-SI-08-A

ピエール・ジャンヌレ 1953年頃、初期の試作品

アームレスイージーチェアー 大型チーク材, 綿性ストラップ, 縄

ピエール・ジャンヌレ**自宅**用 デザイン



ピエール・ジャンヌレ 1955-1960

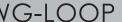
アームレスイージーチェア チーク無垢材, 灰牛革

一般住宅, チャンディガール



WG-LOOP

ラウンジチェアー



ウイリー・ゴー

1954

線維化させたコンクリート材

エタニティAG,

スイス



ピエール・ジャンヌレ

1955年頃

カンガルーチェア2脚 チーク無垢材,籐

パンジャブ管理局書記官用

セクター 1 , チャンディガール





PJ-SI-60-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

カーブした背もたれの ラウンジチェア

チーク無垢材 ラタン 居住建造物内, チャンディガール



PJ-SI-35-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

アームレス イージーチェア チーク無垢材, 籐

一般住宅, チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

X脚の籐ソファーセット チーク無垢材,籐

M.L.A Fアパートメントと M.L.A 寮



PJ-SI-45-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

X脚のアームチェア チーク無垢材,籐

M.L.A Fアパートメントと M.L.A 寮



PJ-SI

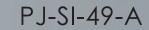
ピエール・ジャンヌレ

1961年頃

大変珍しい籐ソファーチーク無垢材,籐

管理局建築物,

チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ A.プラカシュ 1960-1961

劇場用椅子 チーク無垢材, 革

ゴール劇場(多分), チャンディガール



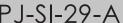


PJ-SI-29-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

イージーアームチェア チーク無垢あるいはローズウッド材

U大学内ハウジングおよび 管理局建築物,セクター14



PJ-SI-28-B

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

アームチェア

チーク無垢材,籐

大学内ハウジングと 管理局建築物内







PJ-SI-28-A

ピエール・ジャンヌ レ 1955-1956

背もたれ分離型アームチェア チーク無垢材,籐

大学内ハウジングおよび 管理局建築物



PJ-SI-28-D

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

L-型アームチェア チーク無垢材,籐

大学内ハウジングおよび 管理局建築物



PJ-SI-54-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

ボックス型チェア チーク無垢材, 籐

管理局秘書官室内, セクター 1, チャンディガール



NO 1 CHAIR

ドナルドジャッド(米国)

1984

椅子

銅製

限定品

スイス





トトム・ストララ

2005

椅子

アルミ,スチール, 革

1/1認定書付き見本品

売却済み







ピエール・ジャンヌレ 1958-1959

学習椅子

チーク無垢材,革

パンジャブ大学 , (セクター14) , チャンディガール



PJ-SI-25-A

ピエール・ジャンヌレ 1958- 1959

学習椅子 チーク無垢材,籐

パンジャブ大学, (セクター 14), チャンディガール



PJ-SI-20-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1960

秘書用椅子

チーク無垢材,籐

多目的建築物と一般住宅,

チャンディガール





PJ/EC-SI-51-A

ピエール・ジャンヌレ/ユーリー・ チャウドリー1952-1956

図書椅子 チーク無垢材, ラタン

パンジャブ大学とチャンディガール高 等裁判所内図書館





PJ-SI-53-A

ピエール・ジャンヌレ 1960

背もたれ自由なボックス型 チェア チーク無垢材, 籐

パンジャブ大学, (セクター14), チャンディガール





PJ-SI-26-C

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

スラットバック ライティング 椅子チーク無垢材

パンジャブ大学, チャンディガール



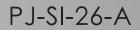
ピエール・ジャンヌレ

1960

ライティングチェア | チー

ク無垢材,籐

パンジャブ大学, (セクター14), チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ

1960

ライティングチェアII チーク無垢材, ラタン

PJ-SI-26-E

パンジャブ大学, (セクター14), チャンディガール







JP-STANDARD

ジャン・プルーヴェ 1950 ジャン・プル―ヴェ アトリエより

椅子

塗装スチール,オーク材

ジャンプーベアトリエにて カンサンド市, マウリタニア



マルセル・ブロイヤー 1933-1934

椅子番号 WB-301 ラッカー塗装スチール、塗装木材

エンブル-ヴェルケ, スイス



TS-KALAHOCK

トム・ストララ

2005

スツール

アルミ,スチール,革

50の2

署名付き



PJ-SI-29-E

ピエール・ジャンヌレ

1965年頃

大変珍しいイージーケインチェア

ク無垢材,籐

居住建物,

チャンディガール



CP-LES ARCS

シャルロット・ペリアン 1965年頃

三脚スツール 無垢マツ材

レ・ザルク, フランス



CP-SANDOZ

シャルロット・ペリアン 1968

レ・ザルク スツール サボアパイン

MC-CARPET

ベルベル人作モロッコ製品 1930-1960

手工芸ノットウール 大型吊り布 93cm x 132cm



PJ-SI-24-A

ピエール・ジャンヌレ

1955-1956

スクエアスツール チーク無垢, 籐

居住建築物内,

チャンディガール



PJ-SI-55-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

ローツール

チーク無垢材

居住建築物内,

チャンディガール



PJ-SI-57-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

ロースツール

チーク無垢材,鉄材

パンジャブ大学科学学部内,

チャンディガール



PJ-SI-58-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

ハイスツール

チーク無垢材, 鉄材

建築大学,

チャンディガール



CP-BERGER

シャルロット・ペリアン 1947 年頃

三脚スツール ニレ材

住宅用家具シリーズ ステッフ・シモンギャラリー用



STOOL

ル・コルビュジエ 1953-1954

三脚スツール チーク無垢材, エナメルスチール

アーメダバード プロジェクト 参加デザイン



PJ-SI-22-A

ピエール・ジャンヌレ 1965-1966

木製円形スツール チーク無垢材

パンジャブ大学, セクター14 「科学ブロック」, チャンディガール



PJ-SI-21-A

ピエール・ジャンヌレ 1965-1966

円形ケインスツールチーク無垢材,籐

パンジャブ大学, セクター14, 科学ブロック, チャンディガール





ル・コルビュジエ 1959年頃

ボックス型スツール チーク無垢材

ブラジリアンハウス用, チャンディガール



PJ-SI-68-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

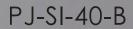
大変珍しいミシン台椅子 インディアンローズウッド,無垢材

裁縫ワークショップ, チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ

個人住宅内,

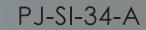


1955-1956

ローツール

チーク無垢材,布張り

チャンディガール



ピエール・ジャンヌレ

1955-1956

籐ロースツール

チーク無垢材,籐

個人住宅内,

チャンディガール





MXB-ULM ピエール・ジャンヌレ 1954年頃 ウルムスツール スプルース無垢材 ウルム造形大学でのワークショップ ドイツ

PJ-SI-33-C

ピエール・ジャンヌレ

1955-1956

クロス閂無しのベンチチー

ク無垢材,籐

M.L.A.アパートメントビル,

シャンディガー



ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

珍しいベンチ

チーク材

M.L.A 寮および アパートメント内

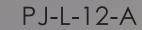


JP-SCAL-450

ジャン・プルーヴェ 1951 ジャン・プルーヴェ アトリエより

スチール 布製クッション

ジャンプーベアトリエにて カンサンド市, マウリタニア



ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

Dコンパス脚のディベッド チーク無垢材, 布張り

管理局建築物内, チャンディガール



PJ-L-05-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

折り畳み式シングルベッド ヘッドレスト無し

M.L.A 寮/アパートメント P.U. 学生ホールと個人住宅内

PJ-L-02-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956年頃

折り畳み式シングルベッド ヘッレスト有り

M.L.A 寮/アパートメント
.U. 学生ホールと個人住宅内



PJ-L-12-B ピエール・ジャンヌレ 1957-1958 デイベッド チーク無垢材, 布張り 居住建造物内, チャンディガール

精神のクローンがアートデザインを理解する

Pedja Hadžimanovic (ペジャ・ハジマノ ヴィッチ)
P! Galerie: P!ギャラリー創設者インタビュー

当インタビューでは、チャンディガールのデザインの特徴を、その歴 史的内容や 真実に関して探究するという事よりも、抽象的で難解とされる性質を解きほどき ました。一般的に、私たちがアートを鑑賞する時には、自分の知識や気持ちを優 先して理解する習慣があるかもしれません。自分の思考能力に沿って、作品の意 味するものが何かを判断する場合が多いのではないでしょうか。つまり、アートと いう芸術作品を自らの価値判断で評価しています。本来は、特に作品が、複雑で 奥深い意味を持つのであれば、「アートは無意識」で観るのが好ましいでしょう。 アートやデザインは単なる飾り物ではなく鑑賞する側の 本質を映す鏡でもある のです。

チャンディガールのデザインの何が好きですか?

私の贔屓はLe Corbusier (ル・コブジュエ) と従兄弟のPierre Jeannere (t ピエール・ジェネレット) です。この二人は秀逸な建築物を私たちに遺してくれました。その秀逸さを認めるが故に、20世紀の最も重要な建造物として選んでいるわけです (笑み)。建築評論家のほとんどが、彼らの作品を「モダニズム建築を押し出しているが、デザインのスピリチュアル性と交差し実存するリッチさへの問い掛けを踏まえている」と評価しているし、レスペクトを授けてもいます。哲学者のWalter Benjamin (ウオルター・ベンジャミン) が「宗教的側面」に特化している」と指摘していることや、実は、「鑑賞する側の潜在意識にある恐れや欲望、他の感情への入り口だ」と、重要視しています。これがアートとデザインに協調されている部分です。

ですが、彼らはモダン社会および科学を基とした合理主義をデザインに取り入れています。これは、あなたの意見と矛盾しますね?

勿論、Chandigarh (チャンディガール) はモダン性と合理性を都会生活に取り入れる事を目標にしました。しかしながら、本当の所、建築物自体は複雑で実際には機能的とは言えません(笑)。だが、合理的なイデオロギーを理不尽で抽象的な局面と共に注ぎ込んだのです。Le Corbusier (ル・コブジュエ) は心も精神も含めて最も貢献している「servir à la bête, let au coeurs, let à 'esprit1 建築家」と定義されたことがあります。この事態は反合理主義であり、動物的側面の認知を強調するものです。外見の合理性の裏側には何層ものひだが重なっていて、その一枚一枚が鑑賞する私たちの心に触れるのです。

このオブジェや建築物を理解するためのキーはありますか?

あると思いますが、私は、「理解する」という言葉は避けたいですね。アートは中立 的な立場にあって、多彩なシーンを映像化したり、その感じ方で創作されるもの なのです。 ある製作者は非論理的で理解するには極めて不鮮明なものを作成する場合もある、神憑りの「啓示」のようなアートがそうです。アートを鑑賞する事で、永遠、生命、死、自由、壮大さ、事実に満ちている様や、陳腐な様などの想像ができます。アートには抽象的な性質があるために、アートの存在自体が、個人が鑑賞する際に、個々が持つ疑問を投げかけるはずの状況を奨励している姿勢、これは、個人の立場を大切にしながら、個人の感性に触れた事象を強調しようという考え方、それから、個人に実存する意味を尊重することを指します。最後に、鑑賞する私たちの多くは、アート作品 そのものより、その作品の表現力あるいは宗教的概念に注目しがちで、理性に考えるというより、学問的に深く意味を探る傾向があります。

1つの素朴なテーブルが複雑な意味を表現できるのですか?

勿論。そうでなければ、心の琴線に触れることはないはず。例えば、ピエール・ジャンヌレの「会議用テーブル」は実に平凡な見た目ですし、不器用さが目立ちます。しかしながら、その粗さが急進的表現をしていて、存在について重要な質問をしている様は小憎らしい程です。このテーブルには、余分なものは消され、純粋性を象徴しています。鑑賞する際に、実存主義や無害で損なわれていない純粋さに関して興味を持つことになります。ここで、鑑賞する私たち自身の内面にある事情をアートとデザインが反映して見せる役を担っていのです。

つまり、このテーブルで真実の奥深さを考えさせてくれると言うこと? ある意味「イエス」ですが、あなたが考えている事だけではないですよ。ピエール・ジャンヌレのデザインからは、実直で現実性が見てとれるが、本来、アート自体が錯覚なのです。真実を表現しようとしている事についても、この魅力的な矛盾があり、ピエール・ジャンヌレもよく理解していて、それを楽しんでいるのです。図書テーブルを厚みのある天板で印象深い大規模な作品として制作しています。その天板を下から見ると、厚い上部との境目以外は薄く作られています。真実と矛盾を共存させた世界観を見せている作品です。

ということは、人間の複雑さをこのオブジェの中に見出せる、ということですか? それが私の心に最も触れる事ですね。紹介している作品は鑑賞する私たち自を理解するツールであり、永遠のテーマとして、常に関連し合っています。私はツァイトガイスト(支配的な精神傾向)やマンネリスト(ワンパターンな言動)の質問に興味はないのですが、活気づく刺激が欲しいですね。しかし、この作品群に対する印象や感動する箇所、考えなども個々で多様でしょう、1990年代には評価を受けず埋もれていた作品に対する評価は、フォーマルで単純、形式張っていない、素朴な印象、それから風格のある木工家具等どれも生命力のある印象で、作品の持つ逸話と美的性によるものです

彼の作品で発見出来る琴線に触れる層は何層も存在しますので、 鑑賞いただく度に新たな見があるはずです。 紹介されているデザイン作品は今日の価格で考えて高額な理由は?作品の価格と作品のクオリティ価値とは全く異なります。わかります、紹介作品が高額な理由は、20世紀の最も重要な建築デュオのデザインだからです。作品それぞれが独特で異次元な存在、Eame(s イームズ)、Mies van der Rohe(ミース・ファン・デル・ローエ)あるいは、Kjaerholm(ケアホルム)等の大量生産の商品とは全く異なります。ついに、シャンディガーは、世界遺産となり、現在に至っては、より多くの注目を集めています。さらに言うと、紹介作品は、経年のツヤなど驚くべく木工製品で、作品の持つ歴史などを考慮に入れて、モダン家具としては極めて珍しいものです。経済的には、稀に見るアート作品という事に反映する価値、特にこの点は、私自身がギャラリーのオーナーと言う事からも必要不可欠な推奨項目です。しかしながら、ご興味のある作品がある場合には、先入観を持たず、ご自分で、より探究すべくアプローチがご希望であればぜひ、ご観覧ください。

このデザインの価格設定は、金銭的に裕福ではない人たちにとって、強 情な設定とは思いませんか?

Le Corbusier and Pierre Jeanneret (ラ・コブジエールとピエール)は、豊かで素朴という両方のデザインを同様に成し遂げました。作品は人間人に沿う、しかし、その社会的地位に関与せず、言語を目指していました。

しかしながら、Pierre Jeanneret 作のテーブル1台に10万ドルの値段は、 変ではないですか?

貯蓄残高が少ない場合、購入すると言うのは無理がありますね。購入が可能な状況で、予算より高額と言うのであれば、別な見方になるのではないでしょうか。あなたが裕福であるとしましょう、作りの良いテーブルを千ドルで、そして私のアート作品を10万ドルで選ぶとします。金銭的な心配なく選ぶとして、安価なテーブルを選ぶ理由は何ですか? 私のテーブルには魔法のような不思議な魅力があります、観てください、昔の傑作品ですよ。禁欲的な素朴さ、典型的な形状と気前の良さが見て取れます。この作品は20世紀の最も重要なテーブルの一品です。お金の特権です(笑い)。金銭でこの素晴らしいデザインの一品が購入できるという精神的に崇高な行為が叶うのです。ええ、テーブル1台に10万ドルを払うのは意固地だと思います。しか

し、私なら、支払います。そのような買い物に躊躇しません。



Pedja Hadžimanovic (ペジャ・ハジマノ ビッチ) は P! Galerieの創立者です。

ペジャはETHチューリッヒで、建築学を学びました。その後、ETHチューリッヒの学科長、P. Jenny (P.ジェニー) の元でアートを教授。長期に渡りイタリア中世期のデザインを研究し、競売人と共に仕事をしてきました。後期には素朴なフランスデザインを専門としています。

2006年にP! Galerie を創立。

2016 年に P! Glasshouse を設立して、2017年 に非営利展示のためのP! Experimentalをマラケシュに設立しています。

書籍には、理論;"The essence of architecture" (建築のエッセンス) および、数冊の短編、Charlotte Perriand, (シャルロット・ペリアン)、Tom Strala (トム・ストララ)、Le Corbusier (ラ・コブジエール) 等に関する著書があります。

^{1.} Le Corbusier, Extraits de l'architecture vivante, série 1, page 8 ff

^{2.} Conference Table visible on page 117



PJ-TAT-05-A

ピエール・ジャンヌレ 1956- 1957

折り畳み式作業台 チーク無垢材, 合板

個人住宅内, チャンディガール



PJ-BU-16-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

珍しいZ-エレメントテーブル チーク無垢材, 合板

管理局建造物内書記用, チャンディガール

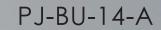


PJ-BU-15-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

取り外し自由 受付用テーブル チーク無垢材,チーク合板

管理局建築物内 受付用



ピエール・ジャンヌレ 1958-1960

上級役職用デスク チーク無垢材,チーク合板

管理局建築物内 書記官用



PJ-BU-19-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

珍しい管理局内用受付デスク チーク無垢材,チーク合板

管理局建築物内, チャンディガール



PJ-TA-12-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

珍しい秘書用デスク チーク無垢材, チーク合板

管理局建築物内, チャンディガール



PJ-TA-01-A/B/C

ピエール・ジャンヌレ

1960-1961

会議用テーブル

チーク無垢材,チーク合板

中央州立図書館,

アートカレッジおよび建築学部

LC/PJ-TAT-14-A

ル・コルビュジエ / ピエール・ジャンヌレ 1963-1964

ブーメランテーブル チーク無垢材, チーク合板

重要な役員会議用テーブル, チャンディガール







CP-FORME LIBRE

シャルロット・ペリアン 1957年頃

A.シェテールから ギャラリー・ステフェン・サイモン

ブラザビル, コンゴ

3本脚のテーブル

71cm (高さ) x (幅) 243cm x 108cm (天板: 厚さ7cm)

自然な形状の天板を用いました。6種の大きくて重みのあるマホガニーを使用し、両サイドに見える形で四角いジョイントを付けました。片方には、安定させるために円形のジョイントを付けました。境目境目には角度を付けて、丸みを持たせてあります。おおよそ7cmの厚い天板を配置して、円筒形の脚2本と厚みのあるストリームラインの脚を配置しました。

各テーブルは、特定したクライアント用に、あるいはプロジェクト用に作成したものですので、寸法は多少違っています。画像にあるモデルは、天板が多少厚みのあるものを使用しています。この多少の違いにより、テーブルをさらに強化し、素朴な風味を加えています。この作品は、経年劣化が独特な個性と風合いを加えています。天板は、何層にも施したラッカーに気を付けながら丁寧に清浄化しています。脚の部分の状態も良く、良好な艶が見られます。上部は美しく落ち着いた艶がみられます。

Dr. Daniella Ohad (ダニエラ・オハド博士) と 「作品デザイン」についての素敵なインタ

ビデオを見る







PJ-TA-04-B

ピエール・ジャンヌレ 1959-1960

四角テーブル チーク無垢材, 銅

パンジャブ大学カフェテリア および管理局建築物内

PJ-TA-04-A

ピエール・ジャンヌレ 1959-1960

四角テーブル チーク無垢材,チーク合板

パンジャブ大学内 カフェテリア管理局建築物内





PJ-TAT-13-D

ピエール・ジャンヌレ

1963

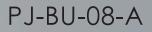
作業テーブル チーク無垢材

会合用あるいはその他 管理局建築物内



ピエール・ジャンヌレ

建築学部

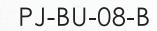


1960年頃

学習机

チーク無垢材

パンジャブ大学および



ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

作業机

チーク無垢材

パンジャブ大学および 建築学部







PJ-BU-02-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

本棚付きデスク チーク無垢材 合成レザー アルミ

管理局建築物内, チャンディガール



PJ-TA-11-A

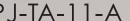
ピエール・ジャンヌレ

1960

折り畳み式作業机 チーク無垢材, 杉無垢材

建築学部,

チャンディガール



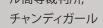
PJ-TA-09-A

ピエール・ジャンヌレ

1954年頃

判事の昼食用テーブル チーク無垢材,チーク合板

ル高等裁判所,







TS-BARTOK

トム・ストララ 2007-2008

サイドテーブル コンクリート, 強化バー

25の2 署名済み



CP-BENCH

シャルロット・ペリアン, 1958, フランス ギャラリーステッフォサイモン

ロングベンチ

硬木, エナメルスチール

シテ・カンサド,

マウリタニア



PJ-TB-03-C

ピエール・ジャンヌレ

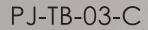
1961-1961

三角サイドテーブル

チーク無垢材

会議用あるいは居住建造物内,

チャンディガール



シャルロット・ペリアン/ ピエール・ジャンヌレ, 1952-56, 1960

円形サイドテーブル チーク無垢材

議会内会議用, チャンディガール







PJ-TB-03-A

ピエール・ジャンヌレ 1953年頃

三角形のサイドテーブルに竹製脚 (初期の見本品)

ピエール・ジャンヌレ 自宅内にて使用品





PJ-TB-05-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年

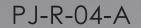
「コンパス脚」のガラステーブル チーク無垢材, ガラス

大学会議用

管理局建築物および個人住宅内







ピエール・ジャンヌレ 1960

「コンパス脚」 の両面本棚

複数の図書館,

チャンディガール



雑誌用本棚

PJ-R-26-A

ピエール・ジャンヌレ 1961年頃

チーク無垢材,アルミ

パンジャブ大学図書館,

ャンディガール

PJ-R-26-A

ピエール・ジャンヌレ 1960年頃

雑誌用本棚

チーク無垢材,チーク合板

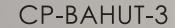
パンジャブ大学図書館, セクター 14, チャンディガール

CP-BAHUT-4

シャルロット・ペリアン, 1950 ギャラリーステフサイモン, フランス

マホガニー化粧合板, 塗装スチール

シテ・カンサド, マウリタニア



シャルロット・ペリアン, 1950 ギャラリーステフサイモン, フランス

マホガニー化粧合板 塗装スチール, プラスチック

シテ・カンサド, マウリタニア





CP-NUAGE

シャルロット・ペリアン, 1958 ギャラリーステフサイモン フランス

壁付け三段棚 マホガニ,スチール,アルミ

シテ・カンサド, マウリタニア



PJ-R-14-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

ローカップボード チーク無垢材

官邸および管理局, 建築物内にて



PJ-R-09-A

ピエール・ジャンヌレ

1955-1956

ベッドサイドテーブル

チーク無垢材

居住建造物および寮内,

チャンディガール



PJ-R-11-A

ピエール・ジャンヌレ 1955-1956

引き出し付きチェストチーク無垢材,アルミ

居住建造物内および寮, チャンディガール



PJ-R-07-A

ピエール・ジャンヌレ 1960-1961

珍しいポータブルマガジンラック チーク無垢材

会議室用キャピタル セクター1, チャンディガール



PJ-R-27-B

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

珍しいセクション5パーツの ファイルラック

ローズウッド無垢材 管理局建築物内秘書用として



PJ-R-27-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

6セクションパーツのファイル ラック

ローズウッド無垢材 管理局建築物内秘書用として





PJ-R-23-A

ピエール・ジャンヌレ

1955

ダーティリネンチェスト チーク無垢材, ラタン

M.L.A. アパートメントビル内, チャンディガール



PJ-R-13-A

ピエール・ジャンヌレ

1960年頃

全面ガラスドア付き書棚チーク無垢材, ガラス

管理局建築物内, チャンディガール



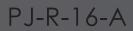
ピエール・ジャンヌレ

1960 年頃

ファイルラッ チーク無垢材,チーク合板

管理局建造物内書記用,

チャンディガール



PJ-R-05-A

ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

20セクションパーツのファイル チーク無垢材

管理局建造物内書記用, チャンディガール





BR-PLANTER

ブルーノレイ

1954

プランター

線維化させたコンクリート材

エタニティAG,

スイス







CP-1

シャルロット・ペリアン 1950年頃

壁ライト10組セット エナメルスチール

ギャラリーステフサイモン フランス製の署名付き クラス 1



TS-POMPIDU 1

トム・ストララ

2008

回転可能壁ライト

アルミ, チール, 鉄粉コーティング

75の63

署名付き

TS-CALMARES

トム・ストララ 2010-2012

ランプアルミ

鉄

125の3

署名済み



TS-CHAOS

トム・ストララ

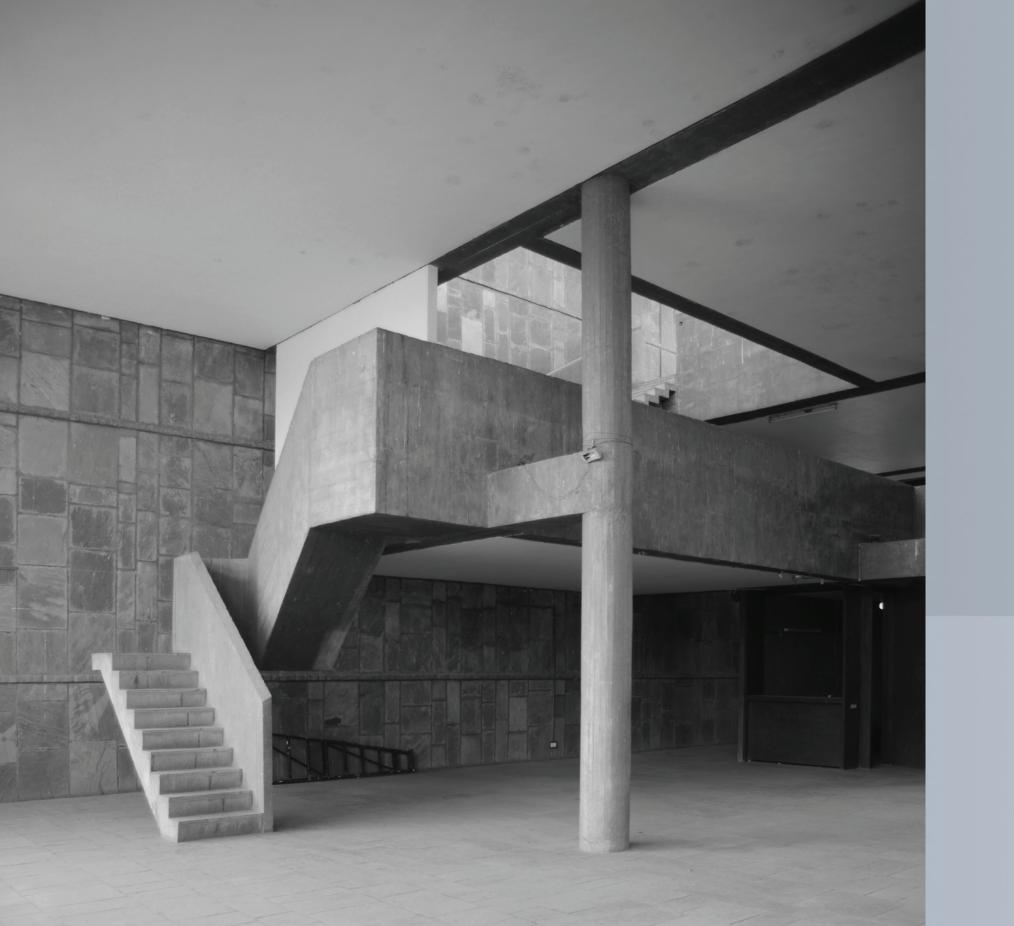
2016

ランプ

金属

25の3

署名



LC-III

ル・コルビュジエ 1960年頃

メタルシートにブルーグレーラッカー 塗装,アルミ素材のインテリア反射板

小麦ミルオーナー組合提供作品 ビラ・サラバイ,アーメダバード





TS-CALMARES III

トム・ストララ

2016

ランプ

スチール,アルミ,コンクリート

50の7

署名付き





PJ-LU-04-B

フロアーランプ ライト2点 チーク無垢材,塗装アルミニウム

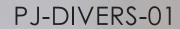


LC-EA-05-A

ル・コルビュジエ 1952-1956

通気口シャッター アルミ

秘書課,組み立てあるいはその他 管理局建築物内より



ピエール・ジャンヌレ 1957-1958

衝立三枚組 チーク無垢材, 木綿布

管理局建築物内, チャンディガール

BENI OUARRAIN

中西部 モロッコ

1960頃

羊毛

137 x 95 cm



MEKNES AREA

中西部 モロッコ 1970頃

羊毛 152 x 88 cm



BENI OUARRAIN

中西部 モロッコ

1960頃

羊毛, 木綿

180 x 150 cm

BENI OUARRAIN

中西部 モロッコ 1950頃

羊毛 250 x 180 cm





AIT ELFERAHE

中西部 モロッコ

1950頃

羊毛

340 x 190 cm

OUKAIMEDEN

高中央アトラス, モロッコ

1965頃

羊毛 221 x 134 cm



作品が真正とされる確実性について:

お買い求めいただくオブジェは、見かけや形への評価以上に、価値の高いコレクター商品です。確実な真正商品をお買い求めいただく事が重要ですので、経験豊かで信頼できるギャラリーから作品をお選びいただく事をお勧めいたしています。正確な説明のある真正商品をお買い求めください。

本物である確実性:

数ある商品の中には本物と見分けが、つきずらい品、正確に見える偽り商品、はっきりとした価値が不明な商品が混在して展示される場合が目立っています。例えば、木工家具の一部に新しいパーツを付け替えているもの、古い梁から作成し、時代掛かった製品に似せたもの、他のチャンディガールのダメージ部品と合わせて作成した物などがあります。弊社では、そのような作品を扱いません。

弊社で扱っている作品のパーツは20世紀半ばの「オリジナル品のみ」を 心がけています。また、弊社カタログに掲載されていないチャンディガー ル取り扱い品も数々保管しています。その品に関しては、弊社がおそらく 真正だろうとしていますが、作者はピエール・ジェネレットあるいは、ル・ コブジュエである事を確実視できていないため、お客様にお勧めすることはしていません。弊社は真正性が確実な品のみご提供しています。

弊社の取扱品は希少価値のあるもの、それから、各パーツや部品にこだわりのある個性を重要視しています。歴史的な側面のみに魅力を感じて収集しているのではありません。弊社の判断過程には倫理的な側面や司法上の義務に則った取り扱い条件を経ています。Pedja Hadzimanovic (ペジャ・ハジマノヴィッチ) は建築部門

で有名なエリート校であるチューリッヒETH大学で建築を学びました。 卒業後、著書Le Corbusier / Pierre Jeanneretを上梓しました。その後、 チャンディガールオブジェに深く関わる事となり、

チャンディガールにより係わる事で、多くを学びました。オブジェを選ぶ時には他人に任せることなく、今でも、自ら出かけて選択する事を心がけています。独自のポリシーですね。復元された物かどうかのチェックをオブジェーつ一つ、自らの目で確かめ、オブジェのオリジナル性を見るために、補修の痕跡について、あるいは、状態を目視で確認します。亀裂の古さ、複数の傷の状態、何層にも重なって塗られた古い塗装の形跡、人の手による酸化で作品の部分に黒ずみができるために状態確認は大切です。このような状況経緯で製品を取り扱っています。ですから、真正の確実性が保証できます。

製品修理は、1960年から1985年に済ませています。この修理によって歴史を刻む木製家具を強化していますので、オリジナル作品の価値に影響を与えていません。さらに、慎重に修正を加えていますので、より美的に、そして豊かさという付加価値を与えています。以上の内容に関しては弊社発行の「真正に関する証明書」に記載されています。

チャンディガールのオブジェに関する破壊と修復の歴史は、大学の歴史 学ででも講義される課題です。オブジェを取り扱う弊社としては、その貴 重な歴史を塗り固めることは避けたく思います。貴重なオブジェを的確 に取り扱う事で、より適切な使用が叶います。作品に用いられている籐、 クッションそれから布張り技術は二度とオリジナルな状態に復元できな いと言う事を心に止めておいてください。大切に扱い、長く保存していく 事で、基本的にオブジ価値を失うことはありません。

真正に関する証明書:

当オブジェはギャラリー、あるいは、ショップ内で販売しておりません。展示オブジェとしてのみご観覧ください。公式インボイス等は存在しておりませんので、作品の起源は不明です。公開オークションにて入札された可能性もあります。その際の領収書の記載内容にも確実な起源を証明する有効な情報はありません。さらに、偽りの証明文書の添付は簡単に存在し、例えば賄賂を仲介するなどで、不正証明書の発行は難しい事ではありません。

上記理由により、弊社は、木製家具と製品の適切な取り扱いにのみ集中しています。しかしながら、お客様には、弊社取り扱い製品に関する「真正に関する証明書」を発行し、価値の証明としています。当証明書には、対象製品の歴史および、修復情報が記載されています。証明書には弊社記録と同じ特定番号が記載されています。ご購入者が転売する場合には、商品と共に特定番号を譲渡する事になります。特定番号とオリジナル所有者との履歴が紐づけとなりますので、新しい所有者がオブジェの履歴確認の際には弊社への情報問い合わせが可能です。

Hafmanowie